

甲山山頂に図書館!? 1日だけの特別オープン!

4月21日、小学1年生から中学1年生までの子どもたち 11人と保護者が、甲山山頂で自然に関する本を選んだり、 宝探しなどを行いました。

早朝、西図書館に集合し、みんなで仁川駅から甲山まで ハイキング。山頂ではテントが図書館に!

子どもたちは司書から本を紹介されたり、山岳ガイドの 先生から紙飛行機の作り方を教わりながら「ぼく、(本の表 紙の) カワセミ見たことあるよ」「あの雲は、この本の雲と一 緒かなぁ」「登るのは疲れたけど、楽しい」と笑顔いっぱいで 楽しんでいました。





ベルばらがまちを彩る

4月28日、来年宝塚歌劇が100周年を、「ベルサイユのば ら」初演から40周年を迎えることを記念して、京成バラ園芸 (十葉県八千代市) から真紅のバラ 「ベルサイユのばら®」 の 寄贈を受け、花のみちに建つ「ベルサイユのばらモニュメン ト」の周囲に植樹しました。このバラは、フランスのバラ育種 の名門メイアン社が、名作少女漫画「ベルサイユのばら」の原 作者である池田理代子さんの協力・監修のもと、気高く壮大 な愛の世界を表現したものです。

現在花は咲いていませんが、次回の開花をお楽しみに。





本市初の女性消防団員 市北部地域で活躍中

4月28日、西谷ふれあい夢プラザで、本市初の女性消防団 員5人の入団式が実施されました。入団式では、出席された 4人を代表して西本絹代さん (右写真 後列右) が 「郷土愛護の 精神で、全力を尽くして災害のない明るい地域づくりに貢献 します」と決意を述べました。

5人とも普段はそれぞれの仕事を持っていますが、消火活 動などでは後方支援にあたるとともに、防火や応急救護の啓 発活動で活躍します。



5年に一度!とんとこ祭り

5月5日、紺碧の空のもと400年以上の歴史を持つとん とこ祭りが5年ぶりに開催されました。時代衣装に身を包 んだ参加者やみこしが山本の松尾神社から天満神社、そし て御旅所にかけて練り歩き、まちが賑わいました。祭りの 名の由来とされる、みこしを先導する「トントコトン」とい う太鼓の音が軽快に鳴り響きました。

宝塚市観光大使 「サファイブ



第4期宝塚市観光大使リボンの騎士 「サファイア」 の選考会が、宝塚文化創造館で行わ 上願由佳さんと前田真依さんが選ばれました。

選考委員長の三木章雄さん(宝塚歌劇団演出家)は「タイプが違って、お互いの魅力を 引き立て合える2人です。 親しみやすく皆さんに愛される観光大使として成長していってほ しいです」とコメント。

上願さんは「私のお薦めはやはり、夢のような世界が魅力の宝塚歌劇」、前田さんは「社 交的な性格を生かし、まだ知られていない宝塚市の魅力を広めたい」と話していました。

2人は研修を受けた後、6月23日印の JRA 宝塚記念で市長賞プレゼンターとしてデビュー する予定です。

上願さん(写真左)と前田さん

観光企画課(☎77・2012)

「みんなでつくろう 宝塚エネルギー|事業

ネルギーをみんなで考える懇談会



再生可能エネルギーに興味・関心のある人であればどなたでも 参加できます。内容は、これまでの懇談会の振り返りと自然エネル ギー最新動向の紹介に加え、映画「パワー・トゥ・ザ・ピープル~ グローバルからローカルへ~ | を上映します。

〈映画ストーリー〉

再生可能エネルギーを使って、人々が地域内でお金や資源が循環 する仕組みを作り、生活する様子が描かれたドキュメンタリー。

 \Box 時 6月29日(土)14時~17時

場 所 西公民館 員 先着100人 定

申し込み 6月3日月~28日 金に〒住所、氏名、電話番号を記入して、市ホームページ、電話、ファクスまた ははがきで〒665・8665(住所不要)「市役所新エネルギー推進課」へ。詳しくは、市ホームページへ。

新エネルギー推進課(☎77・2361、風71・1159)

講演会参加者募集中!

「みんなでつくろう 宝塚エネルギー| 事業



~先進地に学ぶ再生可能エネルギー事業の普及~

再生可能エネルギーの 取り組み先進地である高 知県梼原町と長野県飯田



市から講師を招き、再生 飯田市の講師 可能エネルギー講演会を 原 亮弘さん 開催します。

時 6月8日生)14時~17時 \Box

場 所 東公民館

員 先着150人(当日直接会場 へ。市ホームページなどで事前申し込 みもできます)

参加者には、梼原町または飯田市 から記念品を進呈。

できるだけ事前にお申し込みください。 ※一時保育の申し込みは締め切りました。

もと、将来の目標や計画の策定なども行いながら、 宝塚エネルギー」 皆さんと共にさらに進めることを目指しています。 一ドを挙げ 取り組んでいく予定です くコンセプトを げました。 加 宝塚で再 としました。

ァ

んなでつくろう

このコンセプトの

生可能エネルギー推

そこで、これらの

考えよう! 広めよう!

新エネルギー推進課(☎77・2361)

の取り組みに期待することと懇談会では、多くの人が今後 議の場で、 「協働」「若い世代」 市民の皆さんが参加 家等と一緒に考え、 のためのセミナーや懇 識者による研 再生可以 市 民 事 業者、 といった 調 究 査 専

つくろう 宝塚エネルギ みんなで

みんな (参画・協働) (再活性化) (地域エネ事業



次世代・人づくり

「宝塚市役所 新エネルギー担当」 Facebook (フェイスブック) 試行運用中です。 広報誌や市ホームページとともに情報交換ツールとして、ぜひ利用してください。